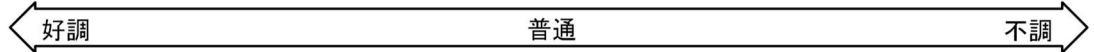


北区の景況

令和7年10月～令和7年12月期

調査対象 製造業 88社 小売業 50社
 サービス業 25社 建設業 34社
 調査方法 面接聴取法
 調査機関 (一社) 東京都信用金庫協会
 分析作成 (株)サーベイリサーチセンター

本概要版は、令和7年12月上旬に調べた区内中小企業の景気動向と、これから先の3ヶ月間(令和8年1～3月期)の予想をまとめたものです。



| | A | B | C | D | E | F | G |
|-------|------|-------|--------|---------|---------|---------|-------|
| 製造業 | 20以上 | 19～10 | 9～0 | -1～-10 | -11～-20 | -21～-30 | -31以下 |
| 小売業 | 10以上 | 9～0 | -1～-10 | -11～-20 | -21～-30 | -31～-40 | -41以下 |
| サービス業 | 15以上 | 14～5 | 4～-5 | -6～-15 | -16～-25 | -26～-35 | -36以下 |
| 建設業 | 20以上 | 19～10 | 9～0 | -1～-10 | -11～-20 | -21～-30 | -31以下 |

| | | | |
|-----|----|-------------|---|
| 製造業 | 前期 | E △ 17.4 | 業況DI (△14.6) は前期比2.8ポイント増と多少改善したが、全都 (△7.8) との比較では、本区が6.8ポイント下回っている。売上額と受注残は前期並の減少幅で推移し、収益は減少をかなり強めた。販売価格は上昇が幾分弱まり、原材料価格は上昇がかなり弱まったが依然として厳しい状況は続いている。資金繰りは窮屈感が強まり、借入難易度は後退しわずかに厳しい状況に転じた。設備投資を「実施した・予定あり」とした企業は11.4%で前期 (14.8%) から3.4ポイントの減少となった。残業時間は減少傾向となり、人手は前期同様の不足感で推移した。 |
| | 今期 | E △ 14.6 | |
| | 来期 | E △ 14.2 | |

| | | | |
|-----|----|-------------|---|
| 小売業 | 前期 | E △ 22.6 | 業況DI (△23.7) は前期比1.1ポイント減と前期並の悪化幅で推移した。全都 (△11.5) との比較では、本区が12.2ポイント下回っている。売上額は多少改善したが、収益は前期並の減少・減益幅が続いた。販売価格は上昇傾向が多少弱まり、仕入価格は前期並の上昇幅で推移した。資金繰りは厳しさが若干増し、借入難易度は前期並の窮屈感で推移した。設備投資を「実施した・予定あり」とした企業は今期が0.0%で前期 (6.1%) から6.1ポイントの減少となった。残業時間は再び減少傾向となったが、人手は不足感がかなり強まった。 |
| | 今期 | E △ 23.7 | |
| | 来期 | E △ 20.6 | |

| | | | |
|-------|----|-------------|--|
| サービス業 | 前期 | D △ 5.9 | 業況DI (△10.1) は前期比4.2ポイント減と悪化が強まった。全都 (△2.7) との比較では、本区が7.4ポイント下回っている。売上額は再び水面下に大きく落込み、収益は悪化傾向が多少強まった。料金価格は前期並の上昇幅で推移したが、材料価格は厳しい状況は続くものの上昇傾向が大きく弱まった。資金繰りは後退し窮屈感がわずかに現れたが、借入難易度は大幅に改善し厳しさがなくなった。設備投資を「実施した・予定あり」とした企業は12.0%で前期 (4.3%) から7.7ポイントの増加となった。残業時間は再び減少感が現れ、人手は不足感が弱まった。 |
| | 今期 | D △ 10.1 | |
| | 来期 | D △ 9.3 | |

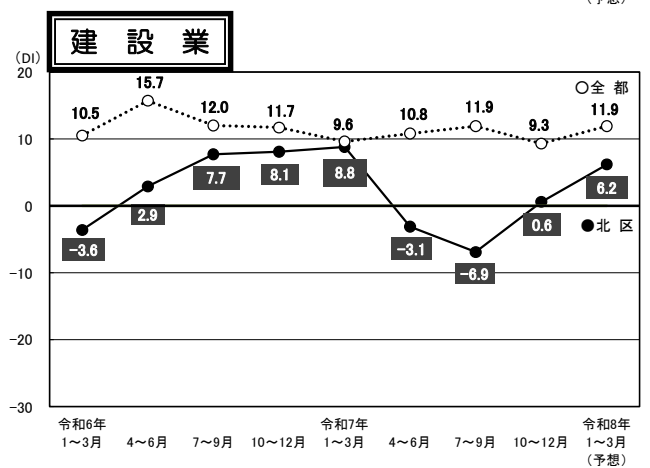
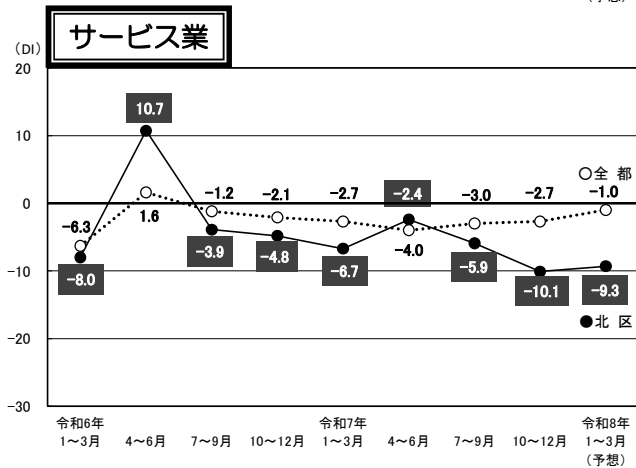
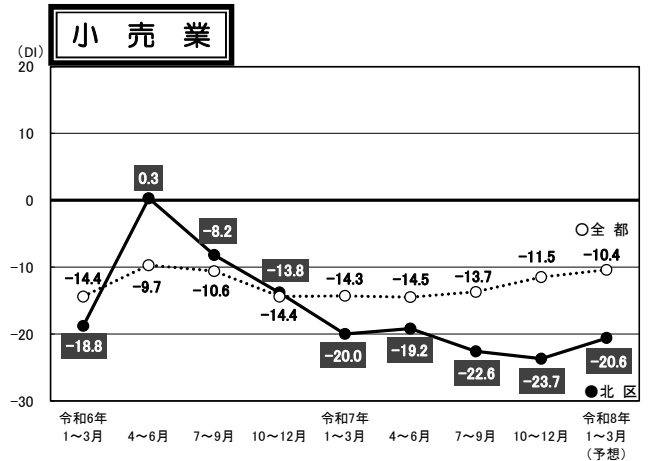
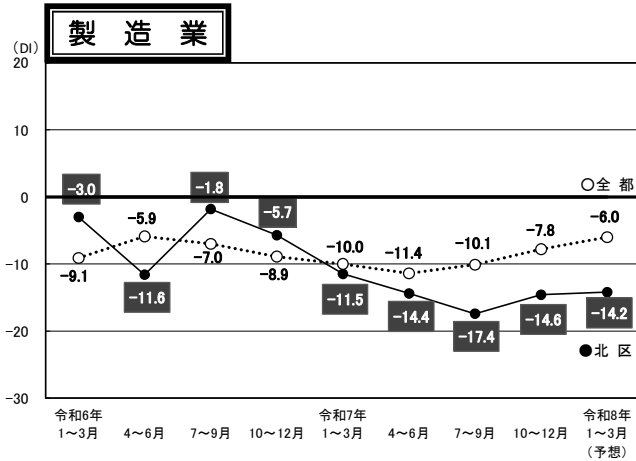
| | | | |
|-----|----|------------|---|
| 建設業 | 前期 | D △ 6.9 | 業況DI (0.6) は大きく改善しわずかにプラスに転じた。全都 (9.3) との比較では、本区が8.7ポイント下回っている。売上額は増勢がかなり後退したが、収益は大幅に改善しプラスに転じた。受注残は増加傾向が多少強まったが、施工高は増加傾向が幾分弱まった。請負価格と材料価格はともに上昇傾向が大幅に弱まった。資金繰りは窮屈感が緩和し、借入難易度は大幅に改善し容易な状況となった。設備投資を「実施した・予定あり」とした企業は17.6%で前期 (10.0%) から7.6ポイントの増加となった。残業時間は増加傾向が強まり、人手は前期同様の不足が続いた。 |
| | 今期 | C 0.6 | |
| | 来期 | C 6.2 | |

※DI (Diffusion Index) とは

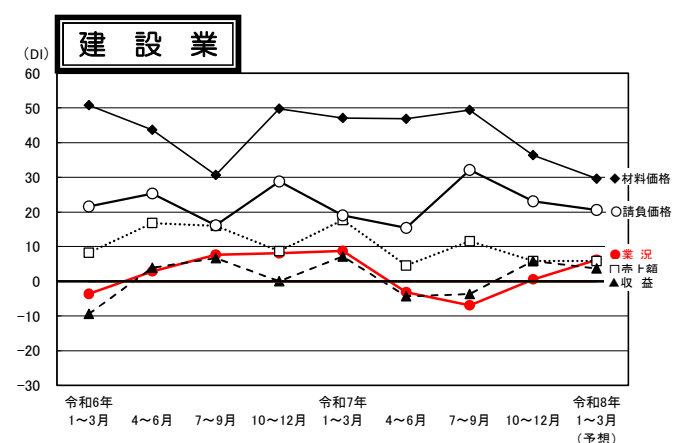
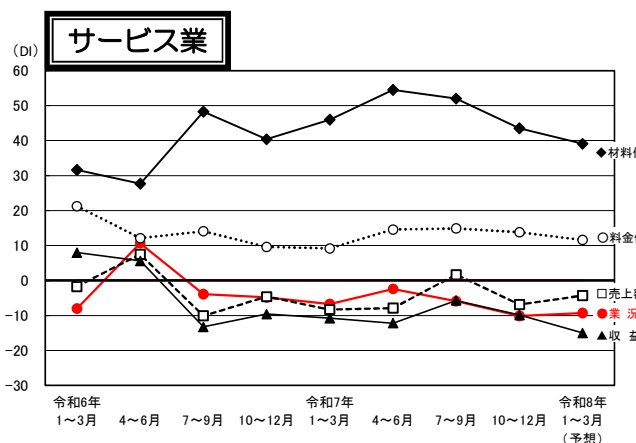
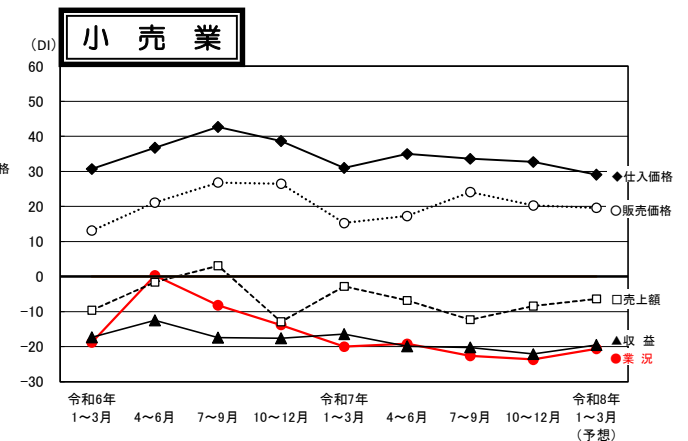
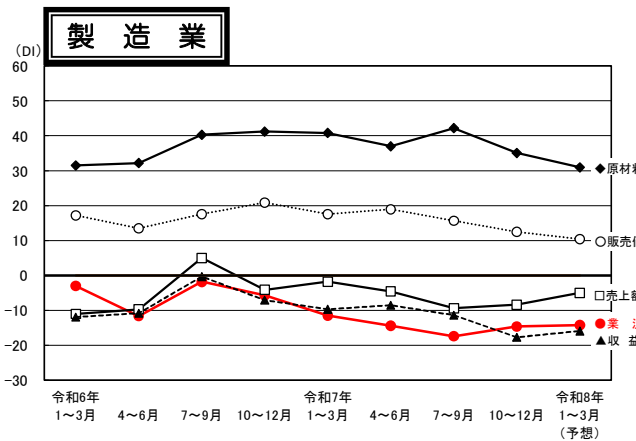
DI (ディーアイ) は、増加 (又は「上昇」「楽」など) したと答えた企業割合から、減少 (又は「下降」「苦しい」など) したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとするものです。

例: 「良い」28.7%、「どちらでもない」49.4%、「悪い」21.9%の場合 → 28.7 - 21.9 = 6.8 (=DI)

北区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益等の動き（実績）と来期の予測



北区 業種別 経営上の問題点

| 製造業 | | 小売業 | | サービス業 | | 建設業 | | |
|------|-------------|-------|-------------|-------|------------|-------|------------|-------|
| 上位項目 | 原材料高 | 36.4% | 売上の停滞・減少 | 40.0% | 同業者間の競争の激化 | 32.0% | 材料価格の上昇 | 55.9% |
| | 売上の停滞・減少 | | 同業者間の競争の激化 | 30.0% | 材料価格の上昇 | 28.0% | 人手不足 | 38.2% |
| | 同業者間の競争の激化 | 25.0% | 仕入先からの値上げ要請 | 28.0% | 利幅の縮小 | 20.0% | 売上の停滞・減少 | 20.6% |
| | 利幅の縮小 | 20.5% | 利幅の縮小 | 16.0% | | | 利幅の縮小 | 17.6% |
| | 大手企業との競争の激化 | 12.5% | 人手不足 | 14.0% | 売上の停滞・減少 | | 同業者間の競争の激化 | |

北区 業種別 重点経営施策

| 製造業 | | 小売業 | | サービス業 | | 建設業 | | |
|------|-------------|-------|--------------|-------|-----------------------|-------|----------|-------|
| 上位項目 | 経費を節減する | 53.4% | 経費を節減する | 58.0% | 経費を節減する | 52.0% | 経費を節減する | 41.2% |
| | 販路を広げる | 46.6% | 品揃えを改善する | 22.0% | 販路を広げる | 36.0% | 販路を広げる | 38.2% |
| | 人材を確保する | 15.9% | 売れ筋商品を取り扱う | 16.0% | 技術力を強化する | 20.0% | 人材を確保する | 29.4% |
| | 情報力を強化する | 14.8% | 商店街事業を活性化させる | 14.0% | 宣伝・広告を強化する | 12.0% | 情報力を強化する | 14.7% |
| | 新製品・技術を開発する | 10.2% | 宣伝・広告を強化する | 12.0% | 店舗・設備を改装する 人材を確保する | 8.0% | 技術力を高める | |

東京都の景況

<製造業>……業況は水面下ながらわずかに改善

業況は水面下ながらわずかに改善した。売上額・受注残・収益はいずれも前期並の減少が続いた。業種別では、化学工業、建設用金属が大幅に好調に転じた。一方、ゴム製品においては大幅に悪化を強めた。価格面では販売価格・原材料価格ともに前期並の上昇が続いた。資金繰りは前期並の苦しさで、人手はわずかに不足感が強まった。

<小売業>……業況は水面下ながらわずかに改善

業況は水面下ながらわずかに改善した。売上額はやや持ち直し、収益は前期並の減少が続いた。業種別ではスポーツ用品・玩具が非常に大きく好調に転じ、家具・建具・じゅう器は大幅に上向いた。価格面では販売価格はやや上昇傾向を強め、仕入価格は前期並の上昇が続いている。資金繰りは前期並の苦しさで、人手は前期並の不足感が続いている。

<サービス業>……業況は前期同様変化なく推移

業況は前期同様変化なく推移した。売上額・収益は増減なく推移した。業種別では娯楽が大幅に好調に転じ、自動車整備・駐車場はわずかに改善した。価格面では料金価格・材料価格ともに前期並の上昇が続いている。資金繰りは前期並の苦しさで、人手は前期並の不足感が続いている。

<建設業>……業況はわずかに好調感が後退

業況はわずかに好調感が後退した。売上額はやや増加傾向が一服し、受注残は前期同様の増加が続いた。施工高・収益はわずかに増加幅を縮小させた。業種別では職別工事がやや悪化した。一方、設備工事はわずかに上向いた。価格面では請負価格・材料価格ともに前期並の上昇が続いている。資金繰りはやや苦しさを強め、人手は前期並の不足感が続いている。

特別調査「2026年（令和8年）の経営見通し」（2025年12月上旬調査）

※本特別調査の全業種の結果割合は、記載の4業種の卸売業と不動産業を加えた北区内228社の状況についてまとめたものです。
問1 2026年(令和8年)の景気見通し

| 全業種 | 『良い』 | | | 『普通』 | 『悪い』 | | |
|-------|-------|-----|------|------|------|-----|-------|
| | 非常に良い | 良い | やや良い | 普通 | やや悪い | 悪い | 非常に悪い |
| 全業種 | - | 0.5 | 9.5 | 53.8 | 28.1 | 6.8 | 1.4 |
| 製造業 | - | - | 8.0 | 60.2 | 26.1 | 5.7 | - |
| 小売業 | - | - | 12.0 | 58.0 | 20.0 | 6.0 | 4.0 |
| サービス業 | - | - | 8.0 | 36.0 | 48.0 | 8.0 | - |
| 建設業 | - | 2.9 | 11.8 | 41.2 | 35.3 | 8.8 | - |

問2 2026年の自社の業況(景気)見通し

| 全業種 | 『良い』 | | | 『普通』 | 『悪い』 | | |
|-------|-------|----|------|------|------|------|-------|
| | 非常に良い | 良い | やや良い | 普通 | やや悪い | 悪い | 非常に悪い |
| 全業種 | - | - | 10.0 | 63.3 | 20.8 | 5.9 | - |
| 製造業 | - | - | 9.1 | 63.6 | 21.6 | 5.7 | - |
| 小売業 | - | - | 10.0 | 64.0 | 16.0 | 10.0 | - |
| サービス業 | - | - | 12.0 | 52.0 | 36.0 | - | - |
| 建設業 | - | - | 8.8 | 67.6 | 20.6 | 2.9 | - |

問3 2025年の売上額対前年度比伸び率

| 全業種 | 『増加』 | | | | 『変わらない』 | 『減少』 | | | |
|-------|----------|-----------|-----------|----------|---------|----------|-----------|-----------|----------|
| | 30%以上の増加 | 20~29%の増加 | 10~19%の増加 | 10%未満の増加 | 変わらない | 10%未満の減少 | 10~19%の減少 | 20~29%の減少 | 30%以上の減少 |
| 全業種 | 0.5 | 0.5 | 4.1 | 13.6 | 69.2 | 9.0 | 2.3 | 0.5 | 0.5 |
| 製造業 | - | 1.1 | 3.4 | 17.0 | 64.8 | 11.4 | 2.3 | - | - |
| 小売業 | - | - | 4.0 | 16.0 | 68.0 | 4.0 | 4.0 | 2.0 | 2.0 |
| サービス業 | - | - | 12.0 | - | 68.0 | 20.0 | - | - | - |
| 建設業 | 2.9 | - | 2.9 | 8.8 | 82.4 | - | 2.9 | - | - |

問4 自社の業況が上向き転換点の見通し

| 全業種 | 『短期』 | | | 『中期』 | | 『長期』 | |
|-------|-----------|-------|------|------|------|------|---------------|
| | すでに上向いている | 6か月以内 | 1年後 | 2年後 | 3年後 | 3年超 | 業況改善の見通しは立たない |
| 全業種 | 9.5 | 3.2 | 15.4 | 9.5 | 12.2 | 9.5 | 40.7 |
| 製造業 | 9.1 | 2.3 | 15.9 | 12.5 | 14.8 | 6.8 | 38.6 |
| 小売業 | 2.0 | 4.0 | 20.0 | 4.0 | 10.0 | 12.0 | 48.0 |
| サービス業 | 12.0 | - | 8.0 | 12.0 | 8.0 | 12.0 | 48.0 |
| 建設業 | 26.5 | 2.9 | 14.7 | 2.9 | 5.9 | - | 47.1 |

問5 紙の手形・小切手の利用状況と現在の決済手段（IB=インターネットバンキング）

| 全業種 | 紙の手形・小切手を使っている | | | | | | 使っていたがやめた | | | そもそも使っていない |
|-------|------------------|------------|--------------|---------------------|-----------------|-----|-----------|--------------|-----|------------|
| | 取引先との慣行で使わざるを得ない | 経理事務の変更が困難 | コスト面で現状のまま最適 | でんさい、IB等のセキュリティ面に懸念 | でんさい、IB等の操作面に懸念 | その他 | でんさい | インターネットバンキング | その他 | |
| 全業種 | 12.7 | 4.1 | 4.5 | 0.9 | 1.8 | 0.9 | 10.9 | 6.4 | - | 57.7 |
| 製造業 | 15.9 | 5.7 | 6.8 | 1.1 | 4.5 | - | 19.3 | 6.8 | - | 39.8 |
| 小売業 | 8.0 | 2.0 | 4.0 | 2.0 | - | 2.0 | 2.0 | - | - | 80.0 |
| サービス業 | 4.0 | 4.0 | - | - | - | - | - | - | - | 92.0 |
| 建設業 | 18.2 | 6.1 | 6.1 | - | - | - | 9.1 | 18.2 | - | 42.4 |

本調査についてのお問い合わせは、下記までご連絡ください。

東京都北区地域振興部産業振興課

TEL:03(5390)1234 FAX:03(5390)1141

刊行物登録番号

7-2-015